

夏季号

< 発行 >

社団法人 松山市シルバー人材センター
 所在地 〒790-0808 愛媛県松山市若草町 8-3
 TEL (089)933-7373
 FAX (089)933-0131
 URL <http://m-silver.sakura.ne.jp>
 Eメール matuyamasc@sjc.ne.jp



— 海 — “しまはく” 開催中の「二神島」



目次

P11 表紙

写真 — 海 — 会員 小倉 妙子

P12 平成22年度通常総会

総会審議概要

P13 麻生理事長挨拶

P14 功労者・スローガン表彰

P15 平成21年度事業報告

P16 新任・退任役員

P17 会員登録状況・事業実績

P18 平成22年度事業計画

P19 平成22年度収支予算

P20 正会員会費規程の一部改正

役員改選

P21 地域班日より

お花見会からスタート

懇親会を試みて思う

3つの取組み

P22 現場訪問記

まちの美化に会員活躍

P23 法人 賛助会員紹介

(株)イトセー、マルナカ通商(株)

P24 囲碁・将棋 (問題)

個人 賛助会員紹介

P25 桑波田 健、加戸 純子、倉岡 龍郎

P26 会員の広場

「地域に生きがい」会員 松岡 秀雄

「学校給食配送業務を通して」

会員 清水 英一

P27 若草会だより

日帰りバス旅行 会員 八田 富士子

若草会 役員を補充

「松山まつり」案内

P28 事務局だより

就業中の事故にご注意を

おくやみ

囲碁・将棋 (解答)

編集後記

これくらい 軽い気持が 事故のもと

(社)松山市シルバー人材センター 平成22年度「安全就業スローガン」最優秀作品 (山崎鐵雄さん作)

平成二十二年 度

通常総会

事業・財政に厳しき

役員改選・年会費アップなど決める

平成22年度通常総会は、梅雨空のもと6月15日(火)、松山市総合コミュニティセンター「キヤマリアホール」で会員457名が出席し、中村松山市長をはじめ5名の来賓をお迎えし盛大に開催された。

矢能副理事長が開会宣言。麻生理事長の挨拶につづき、会員7名の功労者表彰及び会員1名の安全就業スローガン表彰が行われた。

そして中村松山市長及び田坂市議会議長から祝辞をいただき、来賓の紹介、祝電披露、賛助会員(13団体、個人1名)を紹介、功労者を代表して、清重勝利さんから謝辞があつて式典を終了。

議長に加藤清さんを選任。「平成21年度事業報告」「平成22年度事業計画」など六議案の審議が行われ、原案どおり満場一致で承認された。

最後に改選された新役員の紹介につづき、退任役員への花束贈呈、黒田義清さんが退任挨拶を述べた後、乃万副理事長の

閉会挨拶をもって通常総会は盛会裡に終了した。

- 第1号議案 平成21年度事業報告
- 第2号議案 平成21年度収支決算
- 第3号議案 平成22年度事業計画
- 第4号議案 平成22年度収支予算
- 第5号議案 正会員年会費規程の一部改正
- 第6号議案 役員改選



麻生理事長挨拶

理事長挨拶

理事長 麻生 俊介

通常総会の開会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、社団法人 松山市シルバー人材センターの平成22年度通常総会の開催にあたりまして、松山市長さんをはじめ、ご来賓の皆様方には、公務ご多用のところご出席を賜り、心より厚く御礼申

し上げます。

また、会員の皆様方におかれましても例年にも増して多数の方々のご出席を頂き、誠にありがとうございます。

さて、昨年度の当センターの状況を振り返りますと、当センターは大変厳しい雇用・経済情勢下において「就業機会の確保」を最も重要な課題として位置づけるとともに、「会員の帰属意識の高揚」

「理事の経営参画と所掌の明確化」など7項目からなる重点目標を達成するため、会員・役員・職員が一体となって透明性の高い事業運営と安定した運営基盤の確立を目指して、事業の拡充に取り組みで参りました。

その結果、会員数は、今の経済情勢を



会場風景 (会員席)

反映し前年度より280名増の、3065名になるとともに、事業収入においては、受託事業の減少など、高齢者の就業機会の確保が難しくなる中で、国の緊急雇用対策事業や新たな仕事の開拓に積極的な取組みを行った結果、契約金額は、前年度を約4千万円上回る、11億円に達したところであります。

また、一般会計においては、事業収支ベースで150万円の黒字を計上し、介護保険事業においては、前年度より約1650万円増の、2480万円の黒字を計上することが出来たところであります。

ここで、改めて、会員・役員・職員の皆様のご尽力に厚く御礼申し上げる次第でございます。

しかしながら、ご承知のとおり国の事業仕分け作業の結果、今年度を含め2年間に渡り、国のシルバー支援補助金が約1200万円削減されることが決定し、当センターにとりましては、今後の事業運営に新たな課題を抱えることになりました。

このような厳しい状況の中、松山市からの補助金につきましては、特段のご配慮とご支援により、前年度と同額を頂くことができ、改めて、松山市長さんをはじめ、関係の皆様方に対して厚くお礼申し上げます。

また、公益法人制度改革に伴い、当センターでは、学識経験者を加えた検討委員会を設置し、今後のセンターの方針を

決定するための協議を進めた結果、平成24年度中を目指して、「公益社団法人」に移行すべきとの見解に至り、そのための準備に取り掛かることと致しました。

このように、新たな課題を抱えて平成22年度がスタートすることとなりましたが、今後はシルバー経営の基本理念である、「自主・自立」の精神に基づき、持続可能な経営基盤の確立に向けて努力してまいりたいと考えております。

そして、会員の皆様方が「入会してよかった」と思っただけでセンターづくりを目指して参ります。どうか、会員、並びに、関係機関の皆様方のご理解・ご協力を切にお願い申し上げます。

本日は、このあと、平成21年度事業報告と収支決算、平成22年度事業計画と収支予算並びに、役員の改選等についてご審議願うこととなっております。

どうか、慎重なご審議を頂き、適切なご決議を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、当センターのますますの発展とご参会の皆様方のご健勝、ご活躍を心から御祈念致しまして平成22年度通常総会の開会のご挨拶といたします。



功労者・スローガン表彰

長年にわたり当センター会員として就業され、センター事業の発展に貢献された7名。並びに、今年度より会員から募った「健康と就業の安全啓発に係るスローガン」の最優秀作品に山崎鐵雄さんの作品が選ばれ、麻生理事長より表彰状と記念品の贈呈がありました。



そして、表彰者を代表して清重勝利さんが謝辞を述べました。

(写真右から)

- 山崎 鐵雄さん (スローガン表彰)
- 島田 弘子さん
- 中野 勇夫さん
- 清重 勝利さん
- 田窪 公子さん
- 篠森 貞美さん
- 宮岡 末光さん
- 遠藤 満さん

「これくらい軽い気持が事故のもと」

安全就業スローガン
最優秀作品

事業報告

平成二十一年度

通常総会

厳しさの中、前年実績上回る

会員数3000名を突破

松山市シルバー人材センター(以下「センター」という)は、厳しい経済情勢のなか高齢者の就労の場の確保が益々難しくなる中で、第三次中・長期計画の中期目標年度後の目標に修正を加えた。

その上で健康で働く意欲のある会員が個々人の能力と経験を活かし、働くことを通じて豊かな高齢期の生活を維持し、社会参加を行うことでの生きがいの充実を図るため、会員・役員・事務局職員が一体となり、業務拡充のための営業活動と普及啓発活動を積極的に行い、センター機能の強化と透明性の高い事業運営、安定した運営の確立を目指した。

しかしながら、平成21年度の下半期においては、新政府による事業仕分けが行われ、次年度のシルバー事業補助金の6分の1縮減が決定され、財政運営に大きな打撃を受けることとなり、安定した財政基盤の確保に向けた更なる取り組みに着手することが急務となった。

このような中で、センターは、昨今の

経済情勢下、働きたいと願う全ての高年齢者に門戸を開くと共に、現状以上の就業機会を何とか確保することに努め、前度から開始した国の緊急雇用対策事業にも一層積極的に取り組み、新たな就業機会の確保に努めた。

また、今年度は、団塊世代をはじめとする高年齢者や地域住民からより一層の支持を得るために、地域の特色を踏まえセンター独自の企画提案方式による事業を新たに一事業追加し、魅力あるセンターづくりに取り組みとともに、事務事業の効率化、役員体制の充実整備、理事と連動した職員体制の強化を図った。

その結果、会員数は、前年度を28.0%名上回る3065名となり、事業実績は緊急雇用対策事業への取り組み、介護・保険事業の拡充等により、前年度実績を上回る4000万円上回り、約11億円となった。

組織活動においては、理事会の専門委員会が積極的に活動し、所掌する各種委員会の強化、並びに事務局体制の充実が図られた。

また、地域懇談会を継続的に開催し、ことや、安全・適正就業の徹底を図る共に理事部会が積極的に活動し、組織の整備・拡充が進展し、豊かな高齢者の具現化を目指した自主的活動が促進され、活動範囲の拡充と事業の円滑化を図った。

新任・退任役員

今通常総会で役員改選が行われ、今回は大幅な入れ替わりがあり、次の8名が新任、7名が退任した。

新任



理事 田中 郁夫
魅力あるセンターづくり
に役立てるよう頑張りたい
と考えております。



理事 中野 幸博
センター事業発展に少し
でも貢献出来るよう努力
したいと考えています。



理事 松井 正行
大きな重荷を背負った気
持です。微力ながらお役に
立ちたいと考えています。



理事 持主 桂子
シルバールの理念に基づき、
会員の皆様の声を聞かす
様つとめます。



理事 森 孝謙
微力ではありますが、皆
様と共に生きがいづくり
に努めたいと思います。



理事 山本 昶
初心忘るべからずの心で
努めます。何卒よろしく
お願いいたします。



監事 宮内 一夫
責任の重さを痛感してい
ますが、運営に少しでも
貢献できればと思います。



監事 河野 啓一
一度きりの限りある人生、
それぞれの研ぎだされた
人間性を出し合ひましょう。

退任



副理事長 矢能 一成
長い間お力添え下さいま
した会員皆様に心よりお
礼申し上げます。



理事 白石 義秀
長寿社会が到来する中で、
センターの今後ますますの
発展をご期待申し上げます。



理事 武田 英之
短い期間でしたが色々
とご指導賜りお礼申し上げ
ます。また今後の事業発
展と変革に期待します。



理事 中矢 通
会員の皆様、シルバールの
「自主・自立・共働・共助」
の理念を再度確認し頑
張って下さい。



理事 森本 彌壽雄
退任後も生涯現役初心を
忘れず、一会員としての
務めを果たしていきます。



監事 池尻 廣重
今後のセンターの事業が
更に発展することをお祈
りしています。



監事 黒田 義清
23年間ご信任戴いた感
激を家苞(いえづと)に、
長寿会員の誇りと矜持を
もって生き抜きます。

① 会員の登録状況 (平成22年3月31日現在)

年 齢 別 ・ 性 別	60歳未満		60歳～64歳		65歳～69歳		70歳～74歳		75歳～79歳		80歳以上		計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合 計
合 計	47	65	479	386	680	437	415	226	153	92	65	20	1,839	1,226	3,065
就 業 実 人 員 合 計	26	55	231	235	411	293	253	162	82	61	25	9	1,028	815	1,843

② 事業実績 (平成21年度)

区 分	項 目	受 注 件 数 (件)	就 業 延 人 員 (人日)	契 約 金 額 合 計 (円)	契 約 金 額 の 対 前 年 度 比 (%)
公 民 内 訳	公 共 事 業	128	42,091	247,365,223	94.5
	民 間 事 業	8,527	128,056	541,882,174	97.6
	緊 急 雇 用 対 策 事 業	11	6,488	59,646,525	637.3
	介 護 保 険 事 業	8,131	19,988	252,842,814	107.0
合 計		16,797	196,623	1,101,736,736	103.8

事業計画

平成二十二年

平成24年度に

公益社団法人移行めざす

1. 基本方針

①松山市シルバー人材センターは、健康で働く意欲のある会員個々の能力と経験を活かし、働くことを通じ豊かな高齢期の生活を維持、社会参加を行うことで生きがいの充実を図るため、これまで取り組んできた事業を、受益者負担の原則に則った新たな財源の確保を図りつつ、整備拡充し安定した運営基盤の確立を図る。

②公益法人制度改革に伴い、平成24年度中に、公益目的事業のほか、介護保険事業を収益事業とすることを視野に入れた公益社団法人への移行を目指す。

③自立した経営基盤を確立し、入会を希望する全ての高齢者に公平・公正に門戸を開く。

④新たな役員体制のもと、平成23年度までに、事務費率（10%）並びに会費の改正を実施するための周知・啓発に当たり、お客様・会員双方にその負担を求めるとして、センターの機能強化を図ることにより、その負担にも勝るサービスの向上と活動の充実を目指す。

⑤会員が安心して働ける環境整備、女性向けの職域拡大、長寿会員の活動支援に向けた取り組みを推進すると共に、公益法人制度改革に基づき組織体制の確立を図ること

等を重点課題として取り組む。

2. 重点目標

A 広報活動と営業活動の徹底

B 就労機会と活動機会の拡充

C 会員の帰属意識の高揚

D 公益社団法人移行のための組織体制の確立

E 理事の所掌業務の明確化

F 職員管理の徹底

3. 具体的施策

①公益社団法人を見据えて、第三次中長期計画を発展的に見直し、新たに第四次中長期計画を策定し今後の目標を定める。

②定期的な就労情報の提供に併せて、就労に必要なスキルの確認と確保に当たると共に、顧客マニュアルを作成しその周知を図る。

③公益社団法人への移行のため、執行責任体制の確認と事務局職員の意識改革を進める。

④会員が主体となった懇談会・班会・班長の開催を推進する。

⑤事業の普及啓発活動を積極的に展開し、会員の帰属意識を更に高めると共に、スキルアップと就業機会の促進に努める。

⑥一般労働者派遣事業と受託事業の区分整理を行うと共に、無料職業紹介事業を行い、営業活動を充実する。

⑦独自事業について、会員提案・提言等を基に充実発展させる。

⑧女性会員の新たな就業機会の確保、長寿会員の活動機会の充実について会員提案・提言等を基にその活動を具現化する。

⑨介護保険事業について、公益社団法人

移行後、収益事業とすることを視野に入れ、事業内容の拡充と公益性のある事業展開を推進する。

⑩固定経費の精査と、事務事業の効率化を図りコスト削減を実行する。

4. 主要事業

① 事業の普及啓発活動

② 会員に適した就業機会の確保

③ 適正な事業運営と組織の強化

④ 高齢者の就業に必要な知識・技能の習得

⑤ 安全対策徹底と健康管理意識の高揚

⑥ 独自事業の研究と開発

⑦ 介護保険事業の拡充

⑧ 無料職業紹介事業の推進

⑨ 関係機関との連携強化

⑩ 事務局体制の充実

平成二十二年

収支予算

科目	予算額
受託事業収益	823,543,000
労働者派遣事業等受託収益	12,000,000
介護保険事業収益	258,959,000
受取会費	4,370,000
受取補助金等	107,262,000
受取負担金等	2,026,000
経常収益計	1,208,160,000
事業費	1,195,877,000
管理費	6,689,000
経常費用計	1,202,566,000
当期経常増減額	5,594,000
当期一般正味財産増減額	5,594,000
一般正味財産期首残高	122,386,151
一般正味財産期末残高	127,980,151
正味財産期末残高	127,980,151

平成22年度から新しい公益法人会計基準を適用

正会員会費規程の一部改正
年会費を3200円に

役員改選

役員（理事・監事）の任期満了に伴い、規程により改選を行った。

理事	麻生 俊介	(再任)
副理事長	熊野 伸二	(再任)
常務理事	乃万 卓也	(新任)
理事	水口 一	(再任)
理事	大原 英記	(再任)
理事	岡本 勉	(再任)
理事	谷口 和枝	(再任)
理事	能田 幸生	(再任)
理事	橋本 廣重	(再任)
理事	日野 ひとみ	(再任)
理事	松尾 幸弘	(再任)
理事	馬淵 エツ子	(再任)
理事	田中 郁夫	(新任)
理事	中野 幸博	(新任)
理事	松井 正行	(新任)
理事	持主 桂子	(新任)
理事	森 孝謙	(新任)
理事	山本 昶	(新任)
理事	宮内 一夫	(新任)
監事	河野 啓一	(新任)

地域班だより



各地区で独自活動の試み

4月に第1回目の会合としてお花見会(総合公園で)を行いました。満開に近い桜の下で、自己紹介で近況報告の後、仕事や趣味の話などしながらお弁当やアルコールやお菓子で楽しく懇談会を終了し、来年もやろう!と話したと聞き、参加された男女17名の皆様のご協力努力にお礼を申し上げます。(班長は当日体調を壊し欠席・・・班長の顔しか知らない方も参加されていたのに申し訳ありませんでした)。

それでは、私達地域班のこれまでの主な活動について幾つかご紹介します。

お花見会からスタート

味生B2 班長 深津 健次

私達の地域班は、味生地区のなかでも会員数が多い味生B1・2(南斎院地区)であります。

縁があつての同じ地区班、お互いが親睦を深め、元氣なシルバー活動で高齢時代を積極的に生きていくことが大切であると考えます。私達は将来的に地域に役立つ奉仕から、シルバー事業の啓発活動への進展を意識して活動しています。

①センターからの会報や案内の配布など広報活動を行い地域の会員へ情報提供を行っています。

②天ぷら油の回収活動(2ヶ月に1回班長が巡回、会員及び近所30軒から30リ提供を継続中)

③会員懇親会の実施(懇親会、カラオケ大会の開催など)

④地域奉仕活動への参加(仲屋水利組合の井手清掃活動を実施)

⑤地域班会員の名簿作成(記載可36名分)配布。依頼連絡があれば追加削除していきます。

地域班活動の活性化には会員の皆さん一人一人が自主的にセンター、地域活動へ参画する意識を高めていく事が大切であると考えます。今後も地域活動を通じて、会員相互の親睦を深め、センター事業、地域の活性化の戦力となる班活動を実施して参りたいと思ひます。

懇親会を試みて思う

垣生B 班長 太鼓 栄美子

地域懇談会も今年で4回目を迎え、参加者が少ない事に驚いています。

そこで、私は先ずコミュニケーション作りが大事だと思ひ、参加出来る方だけでも集まって人と人との輪をつくることにしました。

昨年、地域懇談会の翌月早速試みた垣生地区合同懇親会、また今年は桜の下で

の花見、どちらも盛況でした。

理事さんや事務局の方にも参加して頂き、その中で仕事の話や身辺の話に、お互いに知らない人との会話も盛り上り、お酒も少し入り懇談会では言えない事も気軽に話せる場として、良かったのではないかと思います。

そのお陰で今では会員さんとも気軽に話ができ話題も豊富になり、これからは地域で出来ることは何かを考える礎が出



垣生地区合同懇親会 (昨年)

住吉公園 (今年)



来たように思います。
みんなで力を合わせ、身近な事から始めていきたいと思っています。

3つの取組み

堀江A 班長 田中 瞳

「シルバー会員」であるというご縁を一歩いや半歩、進めること、深めることで会員さん同志の絆が強まり、また、よい情報も共有することで「堀江A班」会員さんによる地域力も生まれることと考えています。会員交流や地域班活動で意味のある時間・意味のない時間“を集い”人“という宝物を見つけるもよし發揮するもよし。

地域班活動スタートの流れ

①会員さんおひとりおひとりの「趣味」又は「興味のあるもの」を話していただきその結果。

②3つの項目に絞らせていただき4つ目には、今回は不参加“の項目も入れました。

③アンケート結果で、(A)ウォーキング・ハイキング 健脚倶楽部9名、(B)菜園倶楽部7名、(C)カラオケ倶楽部8名で各倶楽部の活動指針も作成しました。

各倶楽部内から1名リーダーを選任し詳細事項等々を行い、会員皆様の大きな協力により今年5月よりスタートしました。

ここで各倶楽部の活動内容をご紹介します。

①堀江Aシルバー健脚倶楽部

当面は2つのコースを定め第2と第4日曜日に交互に約3km程度のウォーキング(ラジオ体操付)で健脚を磨きます。

また季節毎にハイキング等を計画し、空気の綺麗な自然の中で弁当を開き楽しみながらストレス解消、健康維持の促進に繋がればと考えます。



健脚倶楽部

②堀江Aシルバー菜園倶楽部

班長のご好意により、班長宅の耕地約50坪の土地をお借りし、早速6月にサツマイモ、サトイモ及び枝豆の植付を行いました。収穫したイモで芋煮大会等を野外で開催し楽しみたいと思います。

グループの皆さんの同意が得られれば、将来はこの共同農園で育てた野菜等の販

売にも挑戦したいと思います。



菜園倶楽部

③堀江Aシルバーカラオケ倶楽部

先般、松山駅前の某カラオケ施設で、ブロック長さん及び音楽に造詣の深い某社の社長を特別ゲストに第1回カラオケ大会を開きました。歌好きの面々なので当面は定期的にカラオケ大会開催を楽しみ、将来は各種イベント大会にも参加し、大いに自慢の喉を競い楽しみたいと思います。

最後に、シルバー人材センターでの生産活動への参画は勿論望むところですが、私たちシルバー世代は体力、気力が低下し孤独に陥りやすい年代でもあります。自主活動による豊かな交流は、地区会員同士の助け合い、励ましあい、健康維持、地域社会への貢献に繋がると考えます。

堀江地区A班の活動は産声を上げたばかりです。皆でこの活動を支え継続発展

させたいと思いますので、みなさまの応援、よろしくお願いいたします。また他班でも興味のある方は是非この自主活動にもご参加いただければ幸いです。



まちの美化に
会員活躍



国際観光温泉文化都市を標榜し、内外の観光客誘致に力を入れている松山市は、今年4月から「まち美化推進事業」を展開しており、松山市シルバー人材センター会員10人が、その担い手として市内の主な観光スポットなどで活躍している。

「まち美化」のスローガンは▼ポイ捨てしない▼自分のゴミは持ち帰る▼ポイ捨てる心を捨てるの三カ条。

市内でも、最も人の交通量が多いJR松山駅前、松山市駅前、大街道、ロープウェイ街、道後温泉周辺の5地域で、重点的に活動を展開中。

6月上旬の1日、大街道ロープウェイ街を訪ねると、この事業の班長を務める二宮矢操さん(61)と、高松勝江さん(70)

の2人が「マナーを守ってきれいな街づくり」「ポイ捨て禁止」「歩きたばこ禁止」などの文言をプリントした黄色のベストを着用、行き交う人たちに標語入りのティッシュとゴミ袋を配り「まちを美しく」と訴えた。

通行客らの中には「ご苦労さん」と労いの言葉をかける人、差し出されたゴミ袋を避けて行く人などさまざま。

二宮さんは「観光客は、呼びかけに好感度だが、地元市民の中には冷淡な人も」と運動のさらなる推進と、市民の理解、協力の必要性を語っていた。



標語入りのティッシュとゴミ袋を手渡す
二宮さん(右端から2人目)と高松さん(右端)

他の4地域でも、それぞれ2人1組で、火、木曜日を除く毎日、午前10時から午後4時まで、美化活動に汗を流している。9月までを1クールと位置づけているが松山市からは「当該地域の商店なども積極的に美化活動を始めるなど成果が出ている」と評価されている。

マルナカ通商株式会社



代表取締役
石丸 晴樹

弊社は、園芸商品卸をしている会社です。特にシルバー人材センター様、会員様には、刈払機、チェーンソー、鋏、鋸などを納めさせて頂いています。

先日は、除草班新人研修会の講師として刈払機の説明もさせて頂きました。

会社の説明はこれくらいにして、道具の良し悪しの話をさせて頂いていただきます。

刃物とは、安い物、高い物も最初はほとんど同じ切れ味です。一ついい例があります。2百m巻の太いロープを20mごとに切っていく作業で、1000個の20m巻を作りました。

その時、1000円位の剪定鋏を使ってロープを切っていたのですが、10回位で1発の切断ができず2回に分けて切ら

法人 賛助会員紹介

ないと切れ端が残るようになりました。そこで(岡恒)というブランド鋏を使ったところ、最後まで一発で切れていきました。この時自分で使ってみて初めて違いが分かりました。見た目では、ケースなどをハデにして分からないが、「やつぱり名が通ったものはずなんじゃないか」と思いました。

実際に現場で作業をするようになれば1日何十回と鋏を使うことだと思いますが、長い目で見ればいい物を買っておけば仕事量の短縮、体の疲れも違ってくるので安い買物だと思います。

株式会社イトセー



シルバー人材センター担当
河内 則和



私ども(株)イトセーは、イトセーグループとして(株)イトセーと(有)ISG企画からなっております。

取扱商品は、園芸用品・園芸資材・機械工具・日曜大工用品等です。

まず、(株)イトセーはイトセーグループの中核となり、卸業等販売が中心となっております。



(株)イトセー本社

次に、(有)ISG企画は新商品の企画・開発がメインとなっております、今までに万能ダイヤモンドヤスリ・刈込鋏・収納ケース・チップソー研磨機等の新商品を生み出しホームセンター等で販売しております。現時点でも開発中の商品があり今後も新しい物を売り出していく予定です。

現在、シルバー人材センター様に対しては、チップソー・ゴミ袋等の資材関係をお納めさせて頂き、また個人の会員様には鋏や電動バリカン等の園芸工具の販売及び修理の対応をさせて頂いております。

当社は、メンテナンスにも力を入れており、四国でも、園芸工具(マキタ・リョウビ等)の機械物・エンジン物の代理店として、卸とメンテナンスの両方を対応している所は私どもだと自負しております。

これからもシルバー人材センター様及び会員の皆様のお役に立てるよう頑張っておりますのでご愛顧の程宜しくお願致します。



頭の体操

詰将棋
連続する捨て駒
●持ち駒 角金

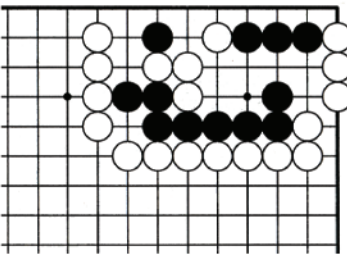


ポイント 3四飛を取られないように

成美堂出版「新しい詰将棋より」

詰碁

12 捨て身 黒番 ☆☆☆



(解答は12ページ)

日本棋院出版「実践風詰碁」より

スペースは小さい。黒は身を捨ててこそ浮かびます。



桑波田 健
岡田印刷株式会社代表

笑顔で恩返し

私は今年52歳である。不思議と、何故か若く見られてしまう。そのことに不満があるわけではなく、どちらかと言うと、内心喜んでいる。いや、喜んでいて。というのが、最近鏡の前で自分を見て思うことは老けているな、である。どうしたんだらう？若さの秘訣は何だろう、と自問してみた。映画「男はつらいよ」の中で、「笑顔にまざる化粧なし、と言う。レントゲン写真だって、にっこりして写した方が、綺麗にうつるんだ。」というくだりがあるらしい。そうだ！笑顔だ！笑顔を大事にして生きていこう！それに、笑顔をされていて、怒られた、という話は聞いたことがない。

聖書に、「明日のことは明日が心配します。労苦はその日その日に十分ありません。」という箇所がある。次に心がけることは、心配することを止めること。一度しかない人生を、楽しく、痛快に、充実して生きていこう！
私もいつの間にか、結構いい年になってしまった。最近、思うことは、恩返しをしたい、ということである。ここまで育ててくれた、父母、地域、日本に対し

て、恩返しをしたい。ただ今は、さしずめそれは、仕事を通してということになるのだろう。皆様のお役に立ちたい、と願う毎日である。



加戸 純子
加戸浄化槽管理代表

水処理で自然を守る

個人賛助会員紹介

環境問題がクロージアアップされている現在、私も浄化槽の保守点検を通して「使った水は適正に処理し、きれいな水で美しい自然を守る」を第一に考えております。

ご存知だと思いますが、浄化槽は微生物の力をかりて水処理を行っております。言わなければ、その微生物の能力を最大限に引き出すのが、私どもの仕事でもあります。

人が使える水は、地球上の水の数パーセントとも言われており、利用できる水は大変貴重なものであるとのことです。私どもは、今後も引き続き浄化槽保守

点検、大きくは水処理を通じ微力ながら環境保全、ひいては未来の世代、未来の地球のために、お役にたてればと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



倉岡 龍裕
飛龍自動車代表

夫婦二人で楽しく笑顔で

仕事に頑張っています。

毎日、お客様お一人おひとりのサービスを心がけ、お車の車検・一般修理など交換部品を見ていただき、わかりやすく説明をしてから納車してはいますが、皆様納得されて喜んで頂いています。
納車時にお客様から「キレイになった！」「ドアを開けるのが軽くなった！」「

「ありがとう！」などお声をかけて頂くと、寒い冬、暑い夏の洗車の苦勞も忘れてしまいます！
これからも皆様に安心と信頼をして頂けるサービスに努力して、次も飛龍自動車へ

車を見に来てもらおうというお客様が一人でも多く来て頂ける事を願ひ、心よりお待ちしております。



株式会社パルソフトウェアサービス

http://www.palsoft.co.jp



代表取締役 高市真一

IT企業の役割は、お客様の夢を理解し、それを実現化させること。
私たちは、「想いが通じ合う」をキーワードにしています。

Pal Software Service

本社 / 〒790-0951 愛媛県松山市天山3-10-31第二くつなビル
TEL:089-932-7520 FAX:089-932-7516
東京支店 / 〒104-0045 東京都中央区築地1-9-12 今里ビル7F
TEL:03-3547-1811 FAX:03-3547-1812

◆就活に活かそう◆
検定合格でスキルをアピール！

<日商PC検定:受験可能科目>

- 日商PC検定(文書作成・データ活用) / 2~3級, Basic
- 電子メール活用能力検定試験
- 電子会計実務検定 / 2~3級 ※受験日は自由に選べます！

【営業時間】月~金/10:00~17:00 ※金曜日は13:00まで

市民パソコン教室 天山校 089-932-7520

【料金・詳細のお問い合わせ・お申し込みは...】
市民パソコン教室天山校:パルソフトウェアサービス1階

2009年、創立20周年を迎えました。

地域に生きがい



会員 松岡 秀雄

私は、昨年9月、36年間勤めた建設会社を退職しました。

これからは、今までの仕事のノウハウを生かし、関係のある方に技術提供をしていくことにしています。

おりしも、建設業界は大不況で仕事が少なく開店休業状態です。

退職していいなと思うことは、朝寝坊ができること、趣味に没頭できることです。

誰も管理する人がいないので、いつでも自由時間がとれる、つまりは、毎日が日曜日です。どんなに趣味があっても、毎日毎日週7日間は遊び続けられません。

そんなことをしていたところ、知人からシルバー人材センターを紹介され、早速申し込み会員登録をしました。

運よく今回は、遺跡発掘調査の作業に

従事することになりました。

シルバーの仕事は、複数の人とグループを組んでの作業であり、チームワークが求められます。

また、メンバーの年齢を意識して作業分担をすること、それぞれの人が、現役で培ったノウハウを持っているのでそれを生かし、やりがいを見つけていくことが大切だと思います。

新しい仲間ができ、話の中で親密な付き合いも生まれます。

仕事をしたり趣味を楽しんだりして、地域社会の一員となり、社会貢献活動に参加し、人生85歳時代を迎え、第二の人生、第三の人生の生き方を有意義に、価値あるものにしてほしいものです。

学校給食配送業務を通して



会員 清水 英一

娘の勧めでセンターへ登録し事務局を訪れると、いろいろな就業先が掲示されている中で学校給食配送業務の就業を申し出ると、早速、4月から就業することとなりました。

学校給食共同調理場から各小中学校ま

での学校給食の配送及び空き缶、残食の回収が私の仕事です。

現場の先輩方の指導のもと、安全運転、体調管理、時間厳守、徹底した衛生管理、短時間のなかでの迅速な対応が求められる大変な仕事です。

私は、小中学校への配送の為、特に校内での運転には気を配っております。

また、この仕事に就いて、当初は給食をただ運ぶだけの仕事と軽視していた面もありましたがとんでもない事で、大勢の児童、生徒さんたちの給食を無事届けないと大変なことになります。

そんな重責の中、子供さんたちが先生に引率されて大きな声で挨拶をし給食を取りに来る時は気が引き締まる思いがして、一番の達成感を感じる時です。

無事、空き缶と残食を調理場へ持ち帰り、やっと一日の終わりが近づきます。配先先の学校で未来、将来のある子供たちの笑顔を見るだけで元氣、勇気を貰えます。

毎日、毎日が真剣勝負で、これからのつまで就業することができるかわかりませんが、この仕事に就いたことでまだまだ現役で頑張れることを実感し、充実した日々を送れそうです。



冷蔵庫が壊れた → njcに頼んだ → 直った → やったあ♪
 寝室にエアコン → njcで買った → ついた → かいてき♪
 パソコンで困った → njcで習った → 分かった → たのしい♪

あなたの満足と笑顔を裏切らない会社です！

有限会社ナカジョイントカンパニー (njc) 代表番号：089-960-3986

〒791-3120 伊予郡松前町筒井445-2 (フジ松前店前) 家電販売・修理・パソコン教室

若草会だより

日帰り旅行「龍馬であい博」 「目に青葉——」

会員 八田 富士子

緑深まる5月30日、若草会恒例の日帰り旅行。幸いにも絶好の行楽日和となりました。ひよつとして私の日頃の心掛けが・・・？。

「日曜日と龍馬であい博」万緑と太陽の土佐路への旅。予定を上回る参加者でバスを3台に増車しての出発です。高速松山道から高知道へとバスは快走。高知に着いた頃には太陽の国、土佐は5月晴れの青い空が広がっていました。



龍馬像をバックに1号車のみなさん（桂浜）

何年ぶりかの高知。高知駅が以前の面影を一新、大きく立派に変貌していたのには驚きでした。

高知の名高い日曜日。龍馬博開催中とあって「人出も最高ぜよ」とは屋台の爺サマの弁。大勢の人と暑さも手伝ってか、さすがの私も少々疲れ気味。ふと気が付くといつの間にか一人ぼっちだよ。ありや私は迷い子？ いやいや迷い婆子ヤンだ！

そして再びバスの人となり波静かな桂浜へと向かいます。

居合わせた岡山からの年配の二人連れとの語らい。「昔の桂浜は美しい玉砂利が浜一面を彩っていましたよねえ」。共に過ぎし日を懐かしむ旅人同士でした。

いよいよ「龍馬であい博」のメイン会場である高知駅前「龍馬るまん社中」へと足を運びます。

船の帆をイメージした入り口を抜けると、情緒漂う「幕末土佐通り」へ。成長してゆく龍馬をテーマにロマン溢れる展示物の数々に、そして30余年の短い彼の生涯の生き様に、私なりに胸に迫るものを覚えました。

娘への土産に買った、松と通草（あけび）のミニ盆栽を大切に、車窓から眺める土佐湾の大いなる水平線。坂本龍馬に「また来るぜよ！」と別れを告げて一路伊予路へとバスに乗り込みました。

「目に青葉山ほととぎす初鯉」まさにこの句をそのままに満喫できた旅の余韻を胸に――。

若草会 役員を補充

去る6月2日開催の若草会代議員会で、昨年度より欠員だった理事2名と、今年度に一身上の都合で辞任された徳永チヨ子さん(理事)、池田園子さん(会計)2名の後任、計4名が選出されました。



理事 越田 雄三



理事 辻 真佐子



理事 荻山 和浩



会計 田所 栄子

「松山まつり」案内

「松山まつり」へ参加する「シルバー連」は今年番へ向け練習を行っています。今年の踊りはやさしくなっており、お孫さんなど家族連れで練習・本番に多数ご参加ください。シルバー外の知人友人も歓迎です。

(練習は一部を除き13時～15時)

本番	練習	7月3日(土)	7月7日(水)	7月10日(土)	7月15日(木)	7月17日(土)	7月21日(水)	7月24日(土)	7月28日(水)	7月31日(土)	8月4日(水)	8月7日(土)	8月12日(木)	8月29日(日)
本部3階多目2	本部3階多目2	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室	社協1階大会議室
本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2	本部3階多目2
本番	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習	練習
打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ	打上げ

地元松山に根ざした
真の人材育成を
支援する企業

株式会社 SRSコメント

〒790-0047 松山市余戸南6-4-19

TEL (089) 974-0878

FAX (089) 974-5878

E-mail esu@bronze.ocn.ne.jp

H P http://www.srs-commencement.co.jp/

事務局だより

暑中お見舞い

申し上げます

平成二十二年 盛夏



就業中の事故にご注意を！

平成22年度がスタートして、4カ月が経過しましたが、その期間に既に11件の事故が発生しております。前年度の5件を大幅に上回るペースです。

これから本格的な夏を迎え暑さも厳しくなり集中力も低下する時期です。

事故はいづ自身の身に降りかかってくるかも知れません。自分は大丈夫！という考えではなく、自身の身の回り、仕事場の環境を再点検し、安心して就業できる環境の構築と万全の注意をお願いします。

さて、愛媛県シルバー人材センター連合会通常総会の安全就業優良センター等表彰の個人部門においてセンターより年間70日以上、7年間無事故で就業された5名の会員さんが表彰されました。

心からお慶び申し上げますとともに私どものモデルとして、お互いに研鑽しましょう。

個人部門被表彰者



村上博毅さん
桐島高運さん
上本 宝さん
中本勇二さん
松本雪枝さん

この1年間に亡くなられた会員の方々の逝去を悔み、ご冥福をお祈りいたします。

〈おおくやみ〉

(平成21年7月〜平成22年6月)

橘	正悦	(74歳)	H21年10月
大塚	計	(73歳)	H21年11月
大本	勝	(69歳)	H22年1月
松本	春子	(71歳)	H22年1月
木西	政勝	(62歳)	H22年2月
中岡	剛	(70歳)	H22年2月
山本	由起子	(65歳)	H22年2月
田中	久夫	(66歳)	H22年3月
宇都宮	玲治	(81歳)	H22年4月
亀田	重勝	(75歳)	H22年6月
野本	正隆	(64歳)	H22年6月

詰将棋正解

●10分で初段

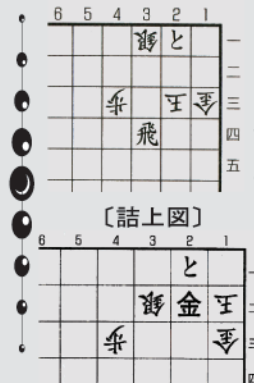
解説

▲1二角と打つ。3四飛にヒモをつけながらの王手である。△同金は▲2四金まで。△1二同玉に、さらに▲3二飛成と成り込む。△2二合は▲1一金までなので△3二同銀と取る。ラストは▲2二金まで。初手▲3三金は△1二玉で詰まない。

連続の荒行

●持ち駒 角金
▲1二角 △同玉 ▲3二飛成
△同銀 ▲2二金まで5手詰。

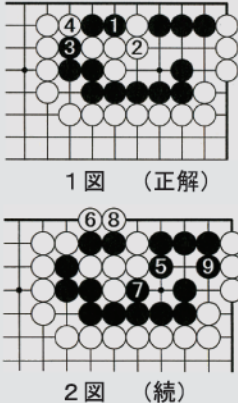
【問題】



詰基 正解

正解図 プツカリ

1図(正解)
黒1とプツカる手が肝心です。白2と応じたあと、黒3と出ます。白4からは一本道で・・・。
2図(続)



編「集」後「記」

◇この頃世の中は、明るい話題が少なくなつた。不景気のせいかもしれない。そんな中で、日本の小惑星探査機「はやぶさ」の帰還は、なんとも爽やかである。打ち上げたのが7年前。小惑星「イトカワ」に到着し、地球に帰還するまで60億キロの宇宙を飛行し、カプセルは無事回収された。気の遠くなる行程である。

◇この間、「はやぶさ」は、姿勢制御装置が故障したり、バッテリーの機能停止や燃料漏れを起こしたり、2カ月も通信が途絶えたりしながらの帰還で、地球の大気圏に突入する時には3000度の高熱にも耐えたと言う。日本の宇宙技術の高さと関係者の結束力、不撓不屈の精神に敬意を払いたい。

◇しかもこのカプセルが、西条市の一町工場の技術で作られていたことも知り、興味が余計に沸いた。なにかほのぼのとした気持ちになった。世の中どんなに努力しても、認められることは少ない。脚光を浴びることなど希有である。私たちシルバー人材センターも、そんな存在である。

◇今年も総会は終わった。新たなスタートが始まった。公益法人化に向けて動きは進みつつある。初心に帰ってみんなが一步一歩共に歩み出そう。